

## 開催要領

日時：2017年11月18日(土) 15:00~18:00  
会場：早稲田大学 早稲田キャンパス 19号館 711教室  
(東京都新宿区西早稲田1-21-1)

テーマ：「ICT」×「AI」×「防災・減災」

プログラム：

14:30~	受付
15:00~15:05	会長挨拶 川崎賢一(情報通信学会 会長/駒澤大学メディア・スタディーズ学部 教授)
15:05~15:35	基調講演1「減災のためのAI/ICT」 野田五十樹(国立研究開発法人産業技術総合研究所 人工知能研究センター 総括研究主幹)
15:35~16:05	基調講演2「熊本地震の経験」(仮) 江口清貴(一般財団法人情報法制研究所 専務理事)
16:05~16:15	休憩
16:15~17:55	パネル・ディスカッション パネリスト： 江口清貴(一般財団法人情報法制研究所 専務理事) 高口鉄平(静岡大学大学院情報学領域 准教授) 中嶋聖雄(早稲田大学大学院アジア太平洋研究科 准教授) 中村 元(株式会社KDDI総合研究所 取締役執行役員副所長) 野田五十樹(国立研究開発法人産業技術総合研究所 人工知能研究センター 総括研究主幹) モデレーター： 西澤雅道(福岡大学法学部 准教授)
17:55~18:00	実行委員長挨拶 三友仁志(早稲田大学大学院アジア太平洋研究科 教授)
18:30~20:30	懇親会(19号館7階)

\*プログラムの時間割、講演内容及び講演者は変更する場合があります。(敬称略)

\*詳細は決まり次第、ホームページ等でお知らせいたします。

## 開催趣旨

各種の災害が発生しやすい自然的条件を有するとされるわが国において、大規模な被害の発生をどのようにして防止するのか(「防災」)、さらに発生が避けられない被害の水準をどのように低減させるのか(「減災」)は、政策担当者のみならず住民ひとりひとりにとっても重要な課題である。

本フォーラムでは、こうした課題に対する情報通信技術、とりわけ人工知能(AI)の貢献の可能性について、最先端のAI研究者と、AIを実際に活用してサービス展開を行っている事業者を交えて議論を行い、AIが可能にしつつある新たな災害対策のフロンティアについてフォーラム参加者とともに学んでいきたい。

## 申込要領

参加申込：学会ホームページよりお申込みください。

<http://www.jsicr.jp>

または、氏名、所属先、連絡先住所、メールアドレス、懇親会参加の有無を明記の上、メールもしくはFAXでお申込みください。(定員となり次第締め切らせていただきます)

参加費：無料

懇親会費：4,500円(当日会場にてお支払ください)

問合せ先：公益財団法人情報通信学会事務局

[event@jsicr.jp](mailto:event@jsicr.jp)

〒100-0013

東京都千代田区霞が関1-4-1日土地ビル11F

TEL 03-5501-0566 FAX 03-5501-0567

## 会場案内



### バスをご利用の場合

◆ JR山手線/西武新宿線 高田馬場駅-早大正門行(学02系統)

バス10分、西早稲田バス停下車徒歩3分

◆ JR山手線/西武新宿線 高田馬場駅-九段下行き(飯64系統)/上野公園行(上69系統)バス12分、甘泉園公園前バス停下車徒歩1分

### 地下鉄をご利用の場合

◆ 東京メトロ東西線早稲田駅 3b番出口/2番出口より徒歩10分

◆ 東京メトロ副都心線西早稲田駅1番出口より徒歩15分

### 路面電車をご利用の場合

◆ 都電荒川線早稲田駅より徒歩5分

The 37<sup>th</sup> Communication Forum

## 第37回

## 国際コミュニケーション・フォーラム

メインテーマ

# 「ICT」×「AI」×「防災・減災」

2017年11月18日(土)

15:00~18:00

会場 早稲田大学 早稲田キャンパス 19号館

東京都新宿区西早稲田1-21-1

早大西早稲田ビル

同時開催：

2017年度秋季(第37回)  
情報通信学会大会(9:30~14:40)

主催：公益財団法人情報通信学会

共催：公益財団法人KDDI財団、早稲田大学アジア太平洋研究センター  
地区防災計画学会

後援：総務省、日本電信電話株式会社、東日本電信電話株式会社  
西日本電信電話株式会社、株式会社NTTドコモ  
KDDI株式会社、ソフトバンク株式会社、富士通株式会社  
日本電気株式会社、株式会社日立製作所、株式会社東芝  
NTTコミュニケーションズ株式会社、NHK  
公益財団法人電気通信普及財団

一般社団法人日本民間放送連盟、一般社団法人日本新聞協会

一般社団法人電波産業会、一般財団法人情報法制研究所

一般財団法人テレコムエンジニアリングセンター

一般財団法人電気通信端末機器審査協会

一般財団法人マルチメディア振興センター

# 2017年度秋季（第37回）学会大会プログラム

日時：2017年11月18日（土）9：30～14：45

会場：早稲田大学 早稲田キャンパス 早大西早稲田ビル 19号館3階

## ■個人研究発表 ★9：00 受付

午 前	会場1 (アーリーバードの部)A 313 教室	会場2 B 314 教室	会場3 C 315 教室	会場4 310 教室
9：30～10：00	中国人の国際観光とナショナルアイデンティティとの関係について —「日米韓旅行記ブログ」を中心に— 朴香花(名古屋大学大学院生) 討論者：中嶋聖雄(早稲田大学)	ワンセグ放送対応携帯電話所有者のNHK放送受信契約締結義務 —水戸地裁平成29年5月25日判決の検討— 磯本典章(成蹊大学) 討論者：福田雅樹(大阪大学)	経験財の消費におけるオンラインレビューのインパクト：コンテンツ産業の実証分析 山口真一(国際大学 GLOCOM) 討論者：高口鉄平(静岡大学)	
10：00～10：30	Willingness-to-pay for FTTH for a quality of experience of OTT media streaming services: A case of Thailand Tatcha SUDTASAN(早稲田大学大学院生) 討論者：田中絵麻(マルチメディア振興センター)	固定電話網(PSTN)から IP 網への移行に当たっての課題 福家秀紀(駒澤大学) 討論者：山田肇(東洋大学)	地域放送メディアに対する住民の主観的評価計測に関する研究—震災復興期を対象として— 三友仁志(早稲田大学)、大塚時雄(秀明大学) 討論者：クロサカタツヤ(慶應義塾大学)	
10：30～11：00	電力システムの混雑料金設定による社会厚生の上昇—ICTによる再生可能エネルギーの差別化— 谷口晋一(早稲田大学大学院生) 討論者：実積寿也(中央大学) 司会者：田中絵麻(マルチメディア振興センター)	次世代（第5世代）移動通信の産業組織—自然独占・協調寡占問題 鬼木甫(情報経済研究所) 討論者：田中辰雄(慶應義塾大学) 司会者：高崎晴夫(KDDI 総合研究所)	ネット依存対策としてのスマホの適切利用をナッジする飼育アプリの効果検証に関する研究 齋藤長行(慶應義塾大学) 討論者：上松恵理子(武蔵野学院大学) 司会者：高口鉄平(静岡大学)	
11：00～11：10	休憩			
11：10～11：40	EUにおけるヘイトスピーチ等違法コンテンツに関するプラットフォーム規制の動向 井上淳(慶應義塾大学) 討論者：成原慧(東京大学)	ネットは社会を分断するか？—Polarization についての初歩的調査— 田中辰雄(慶應義塾大学) 討論者：遠藤薫(学習院大学)	日本の電子政府政策とデジタル・ガバメント 本田正美(東京工業大学) 討論者：庄司昌彦(国際大学 GLOCOM)	
11：40～12：10	情報通信システムにおける情報内容取扱い基本規範に関するオントロジー的考察 森田英夫 討論者：樋口清秀(早稲田大学)	中国におけるデータジャーナリズム—南方都市报と人民日報の両会報道を例として 賈曦(東京国際大学) 討論者：菅谷実(白鷗大学)	アメリカにおけるICTを活用した投票環境の向上策—オンライン有権者登録制度の普及 清原聖子(明治大学) 討論者：湯浅壱道(情報セキュリティ大学院大学)	<b>特別報告</b> (11：40～12：40) <b>テーマ：「平成29年度版 情報通信白書」を読み解く</b> 報告者1：品川健一(総務省) 報告者2：入口千紘(総務省)
12：10～12：40		Perceived Image of the News Media in Simulcast Television - A Study Case of the 2016 Kumamoto Earthquake Cheng, John William(早稲田大学) 討論者：奥村信幸(武蔵大学) 司会者：西岡洋子(駒澤大学)		
	司会者：生貝直人(東京大学)	司会者：西岡洋子(駒澤大学)	司会者：庄司昌彦(国際大学 GLOCOM)	

午 後	会場1 D 313 教室	会場2 E 314 教室	会場3 F 315 教室	会場4 G 310 教室
13：30～14：00	米国における CUI(Controlled Unclassified Information)の概念 —「情報の適切な管理」を考えるための予備的考察— 林紘一郎(情報セキュリティ大学院大学) 討論者：海野敦史(国土交通省)	モバイルコミュニケーション研究会 (13：30～14：45) 報告1：モバイル・メディアにおける参加型デザインの可能性の検討 報告者：岡田朋之(関西大学) 報告2：教育におけるエマージング・メディア(Emerging Media)の影響 報告者：上松恵理子(武蔵野学院大学) 司会者：金暲和(神田外語大学)	地域メディアプラットフォーム研究会 (13：30～14：45) テーマ：日本のオンラインニュースメディアの展望 報告者1：福原伸治(フジテレビジョン) 報告者2：堀潤(ジャーナリスト・キャスター /NPO 法人「8bitNews」) 討論者：脇浜紀子(京都産業大学) 司会者：菅谷実(白鷗大学)	AI ネットワーク法・政策研究会 (13：30～14：45) 報告1：AI ネットワーク法・政策—序論的考察 報告者：福田雅樹(大阪大学) 報告2：AI ネットワーク化と競争 報告者：林秀弥(名古屋大学) 報告3：AI ネットワーク化に関するシナリオ分析と原則・指針 報告者：成原慧(東京大学) 司会者：福田雅樹
14：00～14：30	トランプ政権のFCC連邦通信委員会の2017の動向と展開 James Miller(米国連邦通信委員会 / アメリカン大学大学院) 討論者：山條朋子(KDDI 総合研究所)			
～14：45	司会者：寺田真一郎(カリフォルニア大学バークレー校)			

ポスターセッション 19号館3階通路
<b>在日中国人留学生のソーシャルメディア利用行動と異文化適応との関連</b> —日本語学校中国人留学生を対象に— 発表者：劉夷(東京経済大学大学院生)
<b>農業オープンデータ等を活用した「食・農情報流通プラットフォーム Nober」の構想</b> 発表者：庄司昌彦(国際大学 GLOCOM)

## 学会大会参加申込

参加費：正会員及び賛助会員 2,000円 非会員 4,000円 学部学生は会員・非会員問わず 1,000円

懇親会費：4,500円

申込方法：学会ホームページよりお申込みの上、同封の振込用紙にて参加費、懇親会費を11月10日(金)までにお振込みください。

資料：個人研究発表資料は学会ホームページよりダウンロード可能です。

おことわり：プログラムは一部変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。